

No.10

1987年

(昭和62年)

同窓会だより

— 発行 —

旭川荘厚生専門学院同窓会

岡山市祇園地先

TEL(0862)75-0145

— 編集責任者 —

同窓会会長 堀内 絹江

同窓会 昭和六十二年度総会 御案内

日時 十一月一日(日)十一時~十二時

場所 母校図書館



光陰矢の如し
学院も十六歳を迎え、同窓会だよりも十号という歴史を重ねてきました。同窓生の皆様にはお元気で活躍のことと存じます。

会長 堀内 絹江

会長の任を命じられて一年、初めてのたよりとなりますが、念願の同窓会名簿の編纂を通じ諸先生方をはじめ、役員、会員の皆様のご協力の賜物であることを痛感するものです。

会の運営もおんぶに抱っこ状態ですが、卒業生一九七八名の現在大きな一方のこの会を、今後少しでも多くの会員の方々と接することができようにと考えておりますので皆様の御意見御希望をお寄せ下さるようお願いいたします。

今年の文化祭は、旭川荘開設三十周年を記念し、統一された行事が予定されており、例年になく味を楽しめるのではないかと期待されていますので、是非同窓会総会に合わせて御家族連れでのご参加をお待ちしております。

あいさつ

同窓会会長 堀内 絹江

同窓生の集い

十二月二日(日)

学院図書館

本部総会の出席が以前より減って淋しかったが、此の度はやみ増えした。特に第一期生の方が誘い合って十名以上集まりました。



同窓会名簿について

学院創立十五周年を記念して発行した同窓会名簿が大部分の会員に配布したところ好評です。まだのお方で御希望の向は余分がありますので同窓会事務局へ申込んで下さい。

(送料共一、〇〇〇円)



十二月七日(日)

京阪神地区の集い

京阪神在住の同窓生は二三五名です。第一回京阪神の集いを全員に案内しましたが、十二名と本部より五名の先生の出席でした。人数は少なかったが、なつかしく、なごやかで、第二回の集いも是非開催する予定です。



曾根崎 たよし にて

同窓会役員 本部役員

会長	堀内 絹江
副会長	守屋 礼子・灘 繁子
会計	山本 基子・羽井佐米子
監事	佐藤 由香・猪原 正子
書記	安達 文子・備中ひとみ

第十六回 学院祭

御案内

十月三十一日(土)

十一月一日(日)

ご挨拶

学院長代理 三宅 綾雄

同窓生の皆さん、お元気ですか。暑かった夏も過ぎてさわやかな秋になりました。皆さん方には病院、施設などで中堅職員として、また幹部職員として活躍のこととお慶び申し上げます。また、今春卒業されて職場につかれた皆さん方、約半年がすぎましたが、如何お過ごしといたしまか案じております。

学院も二学期が始まりました。竜ノ口山からの風もさわやかで、キャンパス内のイチョーも紅葉はじめ、庭のコスモも可憐な花を咲かせ、落葉の樹々も色づいて、二学期を迎えた学生たちの心をなごませてくれているようです。これから二学期、三学期はそれぞれの学年にとって最

も大切な時期ですが、元気で勉学に励んでほしいと切望しています。

皆さん方が卒業された当学院は、創立以来、優れた専門職の養成を目指して年々力を注いでいますが、本年度は「教育一貫性の推進」「教育活動の充実強化」「教職員の素質向上」「地域交流の促進」「教育環境の整備」を重点事項としております。思案された自然環境の中にあります。教育環境の改善に配慮してありますが、新たに実習室を整備充実し、昨年スタートした必修クラブも定着しつつあり、また、ピロエター東の中庭をロココ風の庭園に改造しました。良い環境はよい人を育てると言われますが、教育環境(諸条件)の整備が学生たちの学習効果の向上に役立つものと思っております。

いことの多い毎日と思われていますが、その時々の時に皆さん達が在学中に何となくきいた「敬天愛人・人間尊重」の旭川荘の精神を思い出され、また、学院歌にある「小さくとも光とならん」を口ずさんでお仕事に励んでいただければ私にとってこの上ない幸せです。

おたより

保育科

第1期生 石原 啓子(岡山市)

早いもので卒業して十四年過ぎたのですね。あゆみ保育園に勤めて三年、保母から調理師になって十年過ぎました。毎日は仕事に追われ

ですが、それなりに充実しています。その上長年やっている、仕事への喜び、つらさが仲間と共に分かちあえてくるものです。

第10期生 (旧姓 小久保)

五十七年に学院を卒業しては五十年が過ぎました。みなさまお変わりありませんか。私は五年の間に色々あり、特養を退職し、一ヶ月後に更生施設に就職、そして結婚。今では男の子が一人(二才)と十月にもう一人予定している二児の母です。

第11期生 倉田 弘美(大山市)

学院を卒業してからいつの間にか幾年かたってしまった感じが、先生方、同窓生の皆様方がお越しでしようか。私は卒業後、精進寺に就職のため愛知県の大山市に来ました。右も左もわからない土地で、知り合いもなし、施設は山の上、おまけにこちらの方言もわからず戸惑いながらも「ここで仕事ができ

かった。大山に来て良かった」と思えるほど満足感を味わえる職場でした。しかし、たったの二年で職場結婚のため退職しました。主人は今も同じ職場で活躍しております。

第13期生 中野 恭子(岡山市)

真夏の暑さも過ぎ去り、朝・夕はすっかり秋を感じさせる今日の頃になりました。先生方には、いかがお過ごしでしょうか。私は毎朝十七歳の道のりの保育園までがんばってかよっております。

「保母」になって三年目。三才児十五名の担任として、朝から夕方まで元気に走り回り、子どもに負けないうでがっばっています。

何となくもうこれは行事が多い一躍さってまた一躍といった感じで、九月の声を聞いて、園はすでに運動会にむけて走りだしています。

在学生 出身学校

中	岡山	岡山県立、岡山大安寺、岡山芳泉、岡山一宮、岡山東商業、岡山南、倉敷青島、倉敷天城、倉敷南、倉敷北城通、倉敷中央、倉敷商業、津山、津山東、津山商業、玉野、玉野南、児島、玉島、笠岡、笠岡商業、西大寺、朝研、総社、高梁、新見、金川、瀬戸、瀬戸南、和気南谷、備前東、邑久、鴨方、矢野、矢野商業、賀陽、成羽、川上農業、勝山、高谷、森山、大原、林野、福澤、岡山商業、玉野商業、足島第一、山陽女子、就実、真備、岡山女子、倉敷聖広、美作、全山学園、清心女子、新見女子、岡山看護専門、倉敷看護高等専修、和気看護高等専修、高梁看護高等専修、笠岡看護高等専修、玉島看護高等専修
国	広島	廿日市、賀茂、福徳、五日市、尾道東、尾道北、三原、三原東、志保、新瀬、佐伯、福山誠之郎、福山聖徳、松永、府中、上下、赤穂、大門、北陽、神辺、廿日市西、安佐北、呉商業、市立福山、緑丘女子商業、山陽女子、呉、福山聖の星、府中看護、広島市医師会看護専門、尾道看護、福山医師会看護専門
山	山日	安下庄、久賀、山口中央、坂上、高森、光、興毛北、興毛南、下郡、岩間、徳山北、佐波、防府西、小野田、田部、島野、新南陽、大津、美祿、萩、高水、柳井学園、野田学園、山口県看護、北門、宇部医師会看護(看護学校なし)
島	取	鳥取西、倉吉、根拠、境、木子北、鳥取看護高等専修
島	根	安来、松江北、松江商業、横田、三刀屋、平田、出雲、出雲商業、大社、大田、川本、江津、吉賀、磐城、磐城商業、松江市立女子
四	徳島	鳴門、徳島、徳島商業、名西、河波、城南
香	川	高瀬、高松東、土庄、琴平、高松北、尽誠学園
愛	媛	丹原、土居、大洲、北条、今治南、今治北、三角、長浜、三軒
九	福岡	京橋、山門、三誠、大牟田北、福岡、田川東、北筑、福岡聖、中村学園女子
佐	賀	佐賀東、唐津西
長	崎	鎌早商業、早戸、口加、対馬、佐賀、長崎市医師会看護専門
熊本		荒尾、天草、多良木、天草西、水隈、河浦、熊本市立
大	分	日田、岡日市、中津北、安岐、佐伯南、竹田、杵築、日田、安心院、津久見、姫城
宮	崎	都城市、庄、福島、日南学園、宮崎日大、福岡看護
鹿児島		沖永良部、鹿児島中央
日	高	日高、西脇、新宮、福岡、加古川北、加古川南、赤穂、高砂南、伊川谷、尾崎西、善住、浜坂、津市、相生、兵庫商業、兵庫看護専門、済生会兵庫病院看護
大	阪	関西創価
京	都	京創価、聖カタリナ学園聖架女
東	京	杉並区医師会看護
福	井	福井病院看護
新	潟	北越看護、新潟市医師会看護

総計 229 校

ですが、それなりに充実しています。その上長年やっている、仕事への喜び、つらさが仲間と共に分かちあえてくるものです。

第10期生 (旧姓 小久保)

五十七年に学院を卒業しては五十年が過ぎました。みなさまお変わりありませんか。私は五年の間に色々あり、特養を退職し、一ヶ月後に更生施設に就職、そして結婚。今では男の子が一人(二才)と十月にもう一人予定している二児の母です。

第11期生 倉田 弘美(大山市)

学院を卒業してからいつの間にか幾年かたってしまった感じが、先生方、同窓生の皆様方がお越しでしようか。私は卒業後、精進寺に就職のため愛知県の大山市に来ました。右も左もわからない土地で、知り合いもなし、施設は山の上、おまけにこちらの方言もわからず戸惑いながらも「ここで仕事ができ

第13期生 中野 恭子(岡山市)

真夏の暑さも過ぎ去り、朝・夕はすっかり秋を感じさせる今日の頃になりました。先生方には、いかがお過ごしでしょうか。私は毎朝十七歳の道のりの保育園までがんばってかよっております。

「保母」になって三年目。三才児十五名の担任として、朝から夕方まで元気に走り回り、子どもに負けないうでがっばっています。

です。ね。だから、毎年おきまりの行事でいいはずがない。子どもがたのしみに待つて、今の子どもは段階で、どの子も十分にあそべるものとして、どんな出し物にするか、頭をひねっています。

一ヶ月後に、子どもたちがワタワタしながら入場門をくぐるよう、がんばらなくっちゃ。

三年目という二十三年。これらのことを考えるお年ごろなんです。豊山先生も結婚され、子ほんのうぶりを発揮されていらっしやるご様子。

この辺で手をうたないといふきもち、この職をのがすともうとでもどれくらいというおしい気持ちが入りまじるこの頃、ゆれてます。どうか先生方もお体を大切に、ステキな保母さんの育成にがんばって下さいね。

保 育 科

第13期生 石田 淳子 (特別養護
全 大島 朋子 (老人ホーム
第14期生 稲岡 弘子 (若 宮 園
第15期生 柴田 美鈴 (岡 山 市

学院の諸先生方、同窓生の皆様お元気でお過ごしでしょうか。同級生の中でも結婚された方もおられ、皆さんそれぞれ、そがしい毎日を送っておられると思います。

私の勤務しております「若宮園」では、今年四月よりデザイナー・ピエセンターが開設されました。入居者の方とは違い、健康な方ばかりで、気をつかう事が多いです。岡山市では、幸輝園と我が園だけです。こういって事業は、他でも開設されると思えますので、特養の就職を希望される方は、そちらの勉強もされるとよいと思います。(偉そうなことはいえませんが)

子供からお年寄りのお世話をしている保育科の皆さんのそれぞれの職場での活躍をお祈りしています。

看 護 科 第二看護科

第1期生 岩谷はま子 (津山市)

看護科一期生の皆さん、お元気でしょうか。津山の地へ帰って早や、十二年。大好きな看護の道も六人の家族に守られ、続けております。子供達も、小学四、五年生となり、大好きな水泳の特訓を受け、今年は千m泳ぐとか？まっ黒に日焼けしてがらばっているようです。

今年五月より家族が一人増え、といっても大。ジョン。君を追えることができた。(外には、年中くぐられた秋田犬がいるのですが……かわいそう。動物好きな家族、子供達も、人の痛みがわかる人になってくれること願いつつ……女親とし成長を見守ってやりたい。私も、いよいよ？代役半になり、一日一日を大切に、これからはPtとDrのバイブ役とし看護の道、体の続くかぎり続けたと思っています。

第4期生 上村 優子 (郡城市)

皆さまにはお変わりなくますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度左記住所へ移転しましたのでお知らせいたします。

〒八八五 宮崎県都城千町 四、八六〇一四 TEL (〇九八六) 二四二二一九

近況は保健婦になって十年が過ぎてしまいました。まだまだ未熟なことばかりですが、常に仕事をするとき考えていることは「初心忘れず」という言葉です。私的では三人の子供(七才・五才・三才)に囲まれ

とても多忙な毎日です。仕事、家庭と両立させることはとても大変なことですが、自分の為、家庭の為に一生懸命頑張りたいと思っています。近い将来、是非岡山方面へ旅行したいと考えていますのでそのときは学院に寄りたいと思います。

第4期生 高増 栄子 (佐世保市)

事務局のみなさまお元気でしょうか。私も学院を卒業して十一年になります。二年前に子育ての為仕事をやめ主婦に専念しております。子供が小さいのでまだまだ職場復帰は先のことになりそうですが、家庭の中で自分なりに老人看護、小児看護、又成人病予防の為食事面で気をつけることなど身近で学院で学んだことを生かしているつもりです。私の最終目標は上手に年をとりたいと思うことです。

同窓生のみなさまもそれぞれの立場で頑張っていることと想っています。みなさまと再会しているん話をしてみたいです。

ではお元気で事務局のみなさまいつもお世話ありがとうございます。

第6期生 武田美奈子 (伊丹市)

看護科六期生の武田(旧上田です)名簿ありがとうございます。懐かしくて、何度もページを捲りました。卒業してもう十年になるんですね。今は、五年間の主婦業を経て、昨年の十一月から伊丹市内の人工透析中心のタリニクに勤務しています。

バイトに来ている高生も多し、自分の事を思い出しながら、さびしい頭に刺激をもらっています。

家族はスポーツ店を自営している主人と、六才の長男、三才の長女と四人になりました。もう少し子供達が大きくなったら、一緒に訪問したいです。

それでは皆様、お元気で。末永い発展をお祈りしています。

第2看護科 江頭ひとみ (早島町)

第8期生 (旧姓 橋原) 第八期卒業生の皆様、ごさたししております。

私、この四月次女(三人目)が生まれ忙しい(?)毎日過ごしております。上二人は幼稚園に通っている。そのせいか少しやせました。これくらいが私の近況報告です。

また、同窓会で皆様に会えることを楽しみにして……

第2看護科 木下美恵子 (岡山市) 第12期生 (旧姓 北村) 卒業し、四年目の夏、私の息子が一つになりました。私は、卒業後二年間川崎大小児科に勤務し、今は育児に奮闘しています。

家庭をもち、子供ができ、自分にとって、ひとつずつ大切なものがふえていく感じですね。

子供をもった今、又違った目で看護婦としてやればと思っています。

同期の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。元氣な顔で、肩をたたきあいたいです。お世話になった先生方ともお会いしたいです。

第一看護科

第1看護科 秦 久美子 (海田町)

同窓生の皆さん、お元気ですか。早いもので、卒業してから、もう七年もたつんですね。つい昨日のことのようですね。学院は、ますます大きく発展されたこと、何よりの喜びです。

私は、出産後より外来勤務につき、二年目になります。産婦人科病棟しか知らなかった私は、外来看護というものに、初め、戸惑いをもちました。いったい、どこに看護が……二年目に入り、ほんの少しですが、気づき始めることができています。長期通院を余儀なくされる患者さんへのはたらきかけ。看護婦としての、どのように関わっていくか。とても重要なことです。毎日、模索しながらやっています。外来にこそ看護あり。と思いつつ、毎日を自分自身、励ましながらやっています。

P.S. 子供って素晴らしい。たくさんのお幸福、喜びを与えてくれる。皆さんお元気で。

第1看護科 吉田由美子 (倉敷市)

学院の先生はじめ学院生のみなさま、お元気ですか。さて、私こと学院を卒業しはやく七年めとなりました。現在は岡山環境保健所に保健婦として勤めています。

先日、一看護一期生の同窓会があり、ひさしぶりに友に会えてとてもなつかしかったです。それにしても、私の顔をみるなり、「あんた、ちょっと変わってらんない。白衣きて、看護実習に出たら十分、二十才で通用する」と言われたのは苦笑してしまいました。というのも、職場で実施している三才児健診で子供をつれてきたお母さんから「おばちゃん、顔をよくみて話すのよ」とか、私のことをしゃべって「おばちゃん」といわれていることを思い出したからです。

友人は、子育てに仕事にみんなががんばっているなど心強く感じました。私もこの四月に結婚し、仕事と家庭の両立に四苦八苦しておりますが友人に負けぬよう私なりにやっています。

いと思っています。手技ばかりです。みな様もお元気です。ますの御活躍を祈っています。

第1看護科 渡辺 千鶴 (高梁市)

田舎のHPに勤めて、はや一年半が過ぎようとしています。よい面、悪い面いろいろ見えてきて、田舎のHPは大変だと、しみじみ思っている。生活のためだけの看護婦というイメージや、昔のままでのやり方でええが、等というNs……看護婦という職をみなおすよいチャンスなのかもしれない。

それにしても、准看護、看護、いろいろあるようです。口にはいいように表現できません。一度、いっしょに働いてみましょう!!

第1看護科 富谷佐津紀 (岡山市)

みなさん、お元気ですか。私達川崎病院四人組、横田(産婦人科)・竹下(内科)・丸山(外科)・富谷(整形外科)は、それぞれの持ち場でなんとかやっています。

一年、一年、年月が重なること、経験年数が増えていき、五年目というプレッシャーを感じながらも頑張っています。

最近、私達四人の足も母校から遠のいてる現状ですが、母校の発展を耳にするにつけてもうれしく思っています。

とかく五年の歳月で身についてしまった慣れという温水にひたりがちですが、先輩、後輩、実習生に刺激されながらこれからも頑張っていきたいと思っています。

三期生のみなさん、また岡山のこの地でお会いしたいものです。

横田・竹下・丸山・富谷

第1看護科 吉海こずえ (鳥取県)

皆様がいかにお過ごしでしょうか。御無沙汰しております。

毎年秋が来ると学生時代に同窓生の方々の御書が食卓に貼ってあったのを思い出します。……先生活もきつと全然おかわりないことと思います。これからもお元気で御活躍下さい。

さて、申し訳ありませんが、今年の秋も旭川を訪ねられそうもありませんので一足先にこの御書をお寄せさせていただきます。今度は自分の人生に変化があった時、是非訪ねます。その時まで御機嫌よう……

第1看護科 山口なる子 (兵庫県大河内町)

みなさんお元気でしょうか。まだまだ暑い日が続きますね。

先日(五月ですが)同窓会名簿のお金を持って学院に久しぶりに行きました。行くたびに立派になる母校を見てとてうれしく思います。

また、なんともいって、温かい先生がた。何年たってもしっかりと覚えていてくださっていて、学生の頃の話しに花もさき、あふれてよかった。胸の奥がすっきりした思いで帰りました。今度来る時は彼をつれて来てネと守屋先生のおことは、当分行けそうにありません。

同窓会役員のみなさまごころうさまで。

第1看護科 依 万寿美 (岡山市)

皆さんこんにちは。お元気ですか。早いものでもう三年目を迎え、時折ジレンマと闘っている今日この頃です。

この夏、気分転換と社会勉強のため「グアム旅行」に行ってきました。(去年北海道と一緒にいった木村敏江さん、永松さんと三人で)食べる

ものは今いちだったけど、海は青くてきれいだし、オプショナルツアーでは、原地の人たちの身振り手振りでの会話、またいろんな人たちの出会いなど、想い出がいっぱい。もう旅行が趣味になってしまいました。この調子だとまた婚期が遠のいたようです。

また同窓会しましょう!!

第1看護科 大枝奈保子 (倉敷市)

川崎大附属病院の消化器外科に就職しまして早いもので五か月が過ぎようとしています。

白衣の天使に憧れて看護婦になろうと決心しましたが、今では、その白衣ゆえの重い責任感、人の命をあずかるということの恐ろしさを知り、改めて、看護婦という職業の重さを感じています。しっかりとした知識に基づいて判断を下さなければならぬ場面にも出くわします。看護をしていると、自然と日常の自分が看護に出てきてしまいます。いかにして自分の欠点をカバーし、長所を表面に出していくか、ともすると、自分を殺さなければならぬこともあります。独立心を持った甘えのない人間になることが責任を持って人の世話をさせていただけ看護婦になれることにつながるようです。自分をよく見つめつつがんばります。

第1看護科 大瀧 雪美 (倉敷市)

第1看護科七期生の皆様お元気でしようか?

就職して六か月に入りましたがまだまだ字ぶきの多い毎日です。業務の流れにも慣れ、そろそろ周囲のことも見えてくるこのころですが患者さんを大切に看護していきたいと思っています。

皆様が自己管理に注意しがんばりましょうね!

第1看護科 田中 裕子 (岡山市)

第1期生 則武 悦子

早や卒業して五か月がたちました。在学中は、諸先生方に大変お世話になりました。ありがとうございます。今、学院時代のことを懐古しています。

四月の就職当時からすると病棟にも慣れ、スタッフの和の中にも入るころが出来る様になりました。毎日、楽しく働かせていただいております。しかし、仕事面においては知識・技術において、満足いく看護が出来ず、毎日、毎日、頭を打ちながら、学びの連続であり、いやがうえにも勉強しなければいけない日々を送っています。何も考えず青春を謳歌した学生時代がとて懐かしく思い出され、羨しめば羨しむほど思いがつのり、ベンが走り、やみませんが限られた紙面です。この辺りでペンを止めます。又休みの日には、学院に顔をのぞかせに行きますのでその時にはよろしく願います。

(川崎病院にて)

第1看護科 忠田 玲子 (岡山市)

第1看護科七期生の卒業生の皆様お元気でしょうか。

私は只今市民病院四F北病棟で、外科と脳外科とICUとを受け持っています。がんばっております。就職してはや六か月が過ぎましたが、なかなか仕事に慣れず絶えず先輩方の御指導をあおいでいる毎日です。たった六か月の看護の道ですが、やはり看護婦になってよかったと、患者さんに対する事により日々強く感じています。出来れば、体力の続くかぎり患者さん、市民の皆様のお役に立ちたいと思っています。

皆様がいろいろ大変な事、苦勞のある事と思いますが、お互いぐじけずがんばりましょう。取り急ぎ近況報告まで。

第1看護科 根本 章子 (岡山市)

第1期生 根木 章子

早いもので学院を卒業して半年が過ぎようとしています。やっと少し病棟に慣れてきたように思います。忙しい時などふと学院での楽しかった頃を思い出してアルバムを見たりしています。

未熟な自分である事を今さらながら感じずにはいられません。先輩看護婦さんにささえられながら毎日を送っています。少しでも先輩看護婦さんに近づきたいと思っております。

本当に実習とは違い処置におられる毎日、実習の時は少しでも患者さんにとって良い看護をと思ひ努力してきたのですが、いつの間にか業務に流されつい忘れがちになってしまっている自分がいる事を反省しています。

初心忘るべからず、このことを忘れる事なく良い看護婦をめざして努力していきたいと思ひます。

編集後記

○お彼岸を過ぎると暑さよくなりました。会員の皆様お元気で過ごしてようか。

○お忙しいところ原稿をお寄せ下さいました同窓生の方々がありがとうございます。

○毎年十一月第一日曜日の同窓会総会と学院祭の御案内をかねて、同窓会だより第十号をお届けします。

○本年春、同窓会名簿を発刊、配布しましたが、年度によって、住所不明の方があるようです。空白の方はお手数ですが、同窓会事務局まで御一報下さいますようお願いいたします。

(同窓会事務局)